

# 公園を活用した再生可能エネルギーと シティエネルギーマネジメント技術

—生活基盤としてのパークマネジメント—

---

2014年12月11日  
株式会社NTTファシリティーズ  
スマートビジネス部  
辻本 昌弘

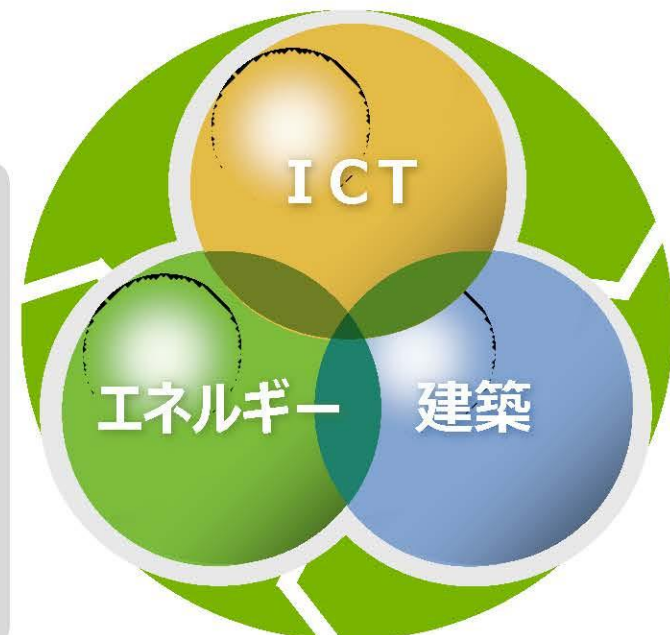
通信100年の歴史の中で 長きに渡って培った建築・電力技術で  
皆様のまちで通信を守りつづけています。



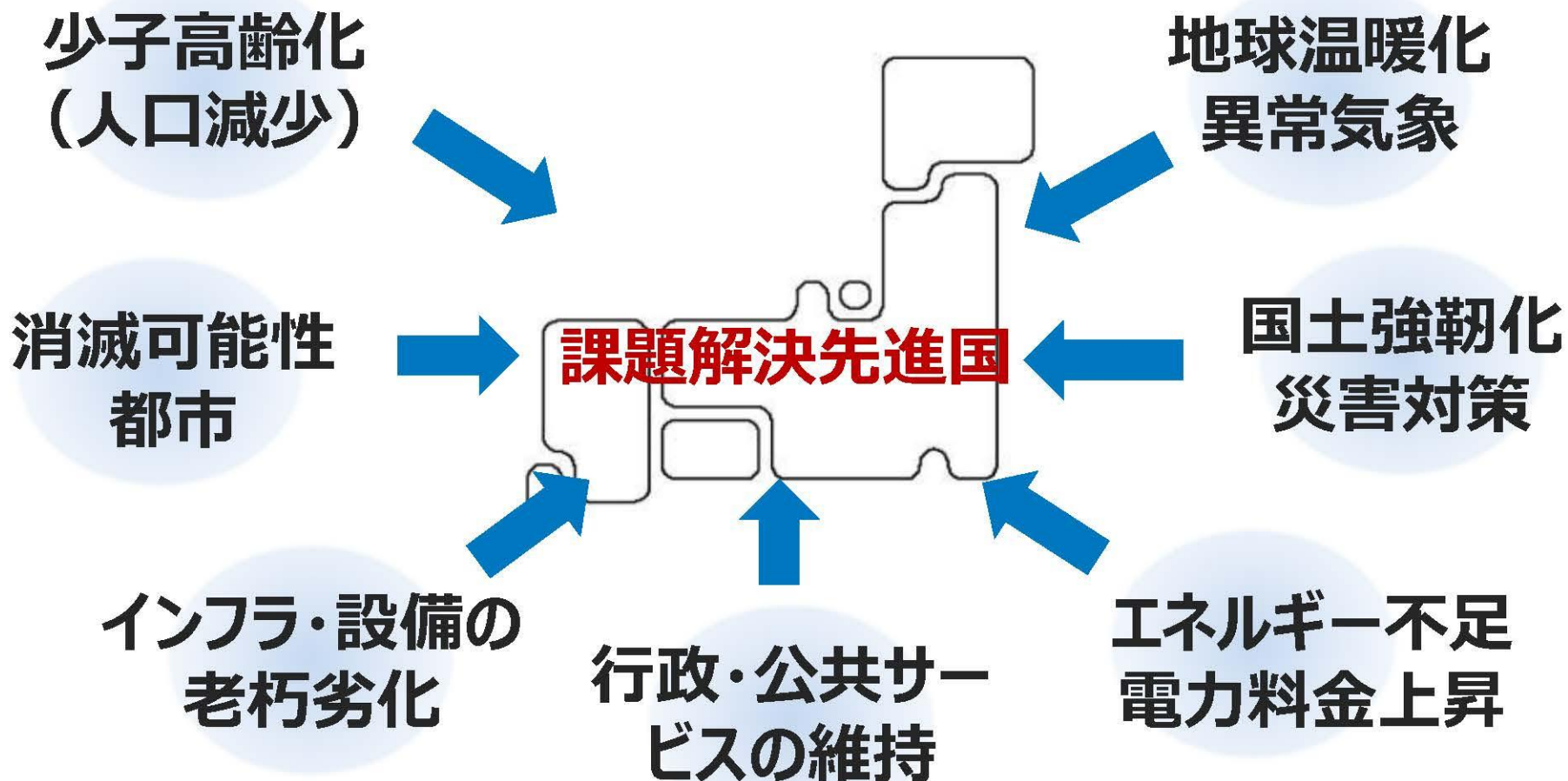
※新電力会社としてのトップシェアを誇るエネット社を傘下に。  
出資比率（当社40%、東京ガス30%、大阪ガス30%）

## 豊富な実績

- 北海道から沖縄まで**220ヶ所**の保守拠点に常駐
- 通信ビルをはじめとする**17,000棟**の維持管理
- **24h365日**、**22万システム****8,000ビル**等を監視  
通信を途絶えさせない設計・オペレーション
- 新旧様々な建物**7,700棟**の耐震診断



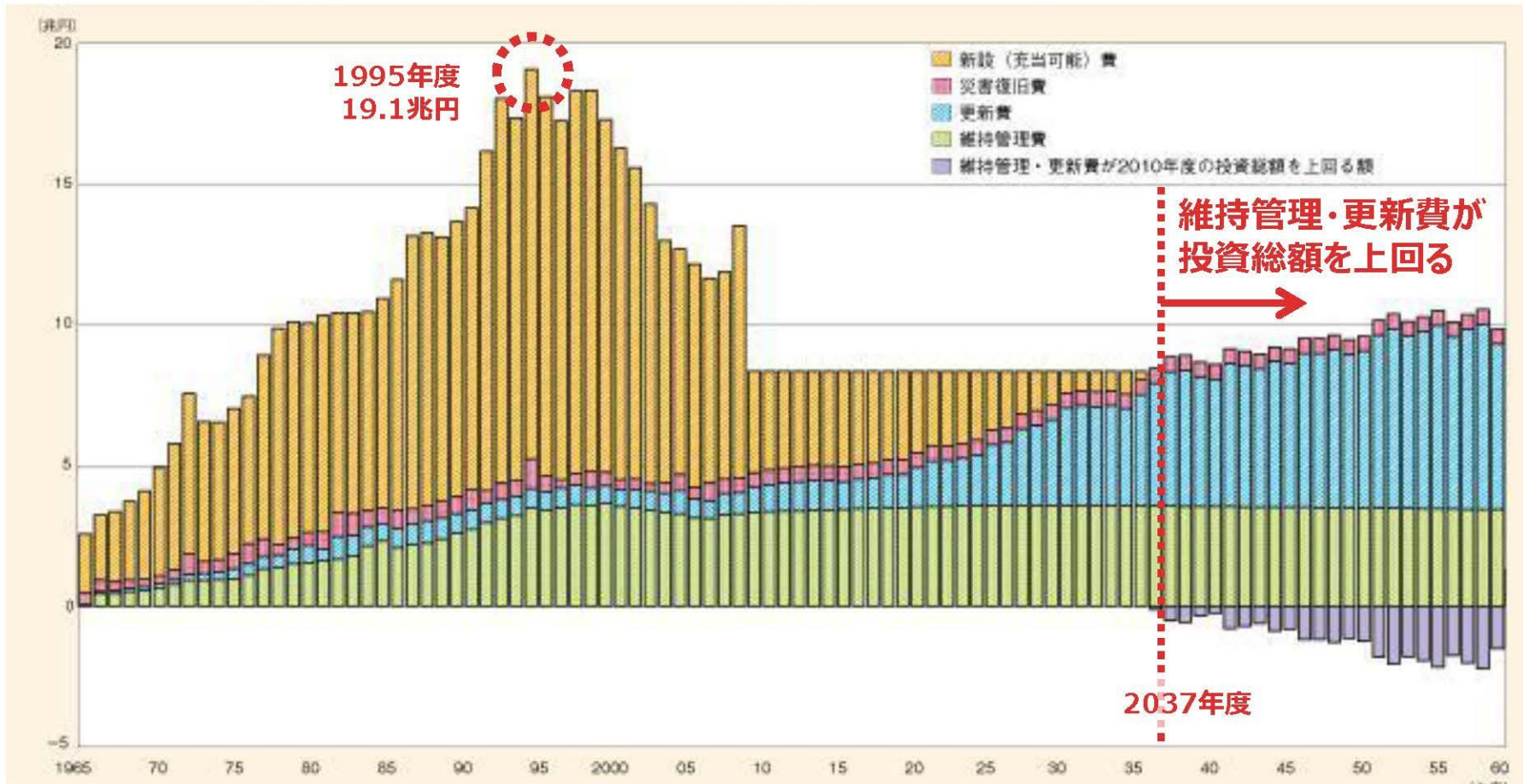
課題先進国と言われている日本  
課題解決先進国を目指して、地域が抱える様々な課題を  
解決することが重要です





## 老朽化する社会インフラの維持管理およびその費用は 日本全国で大きな課題となっています

- 従来どおりの維持管理・更新をした場合の維持管理・更新費用推計

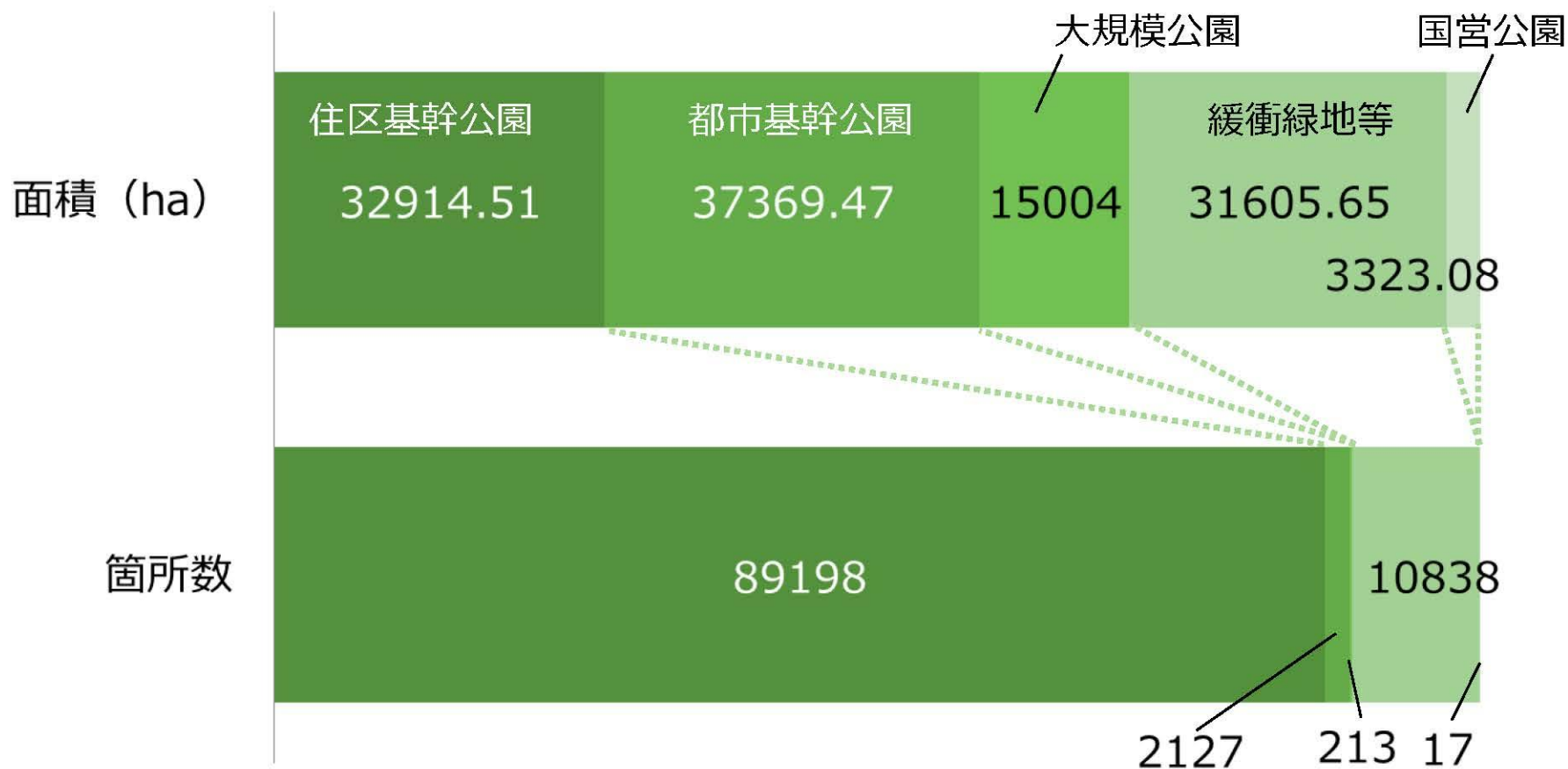


\* 対象：国土交通省管轄の8分野  
道路・港湾・空港・公共賃貸住宅・下水道・都市公園・治水・湾岸

国土交通省：国土交通白書2012  
<http://www.mlit.go.jp/hakusyo/mlit/h23/hakusho/h24/html/n1216000.html>

全国に10万か所以上、約12万haの都市公園が設置されています(H25.3.31現在)

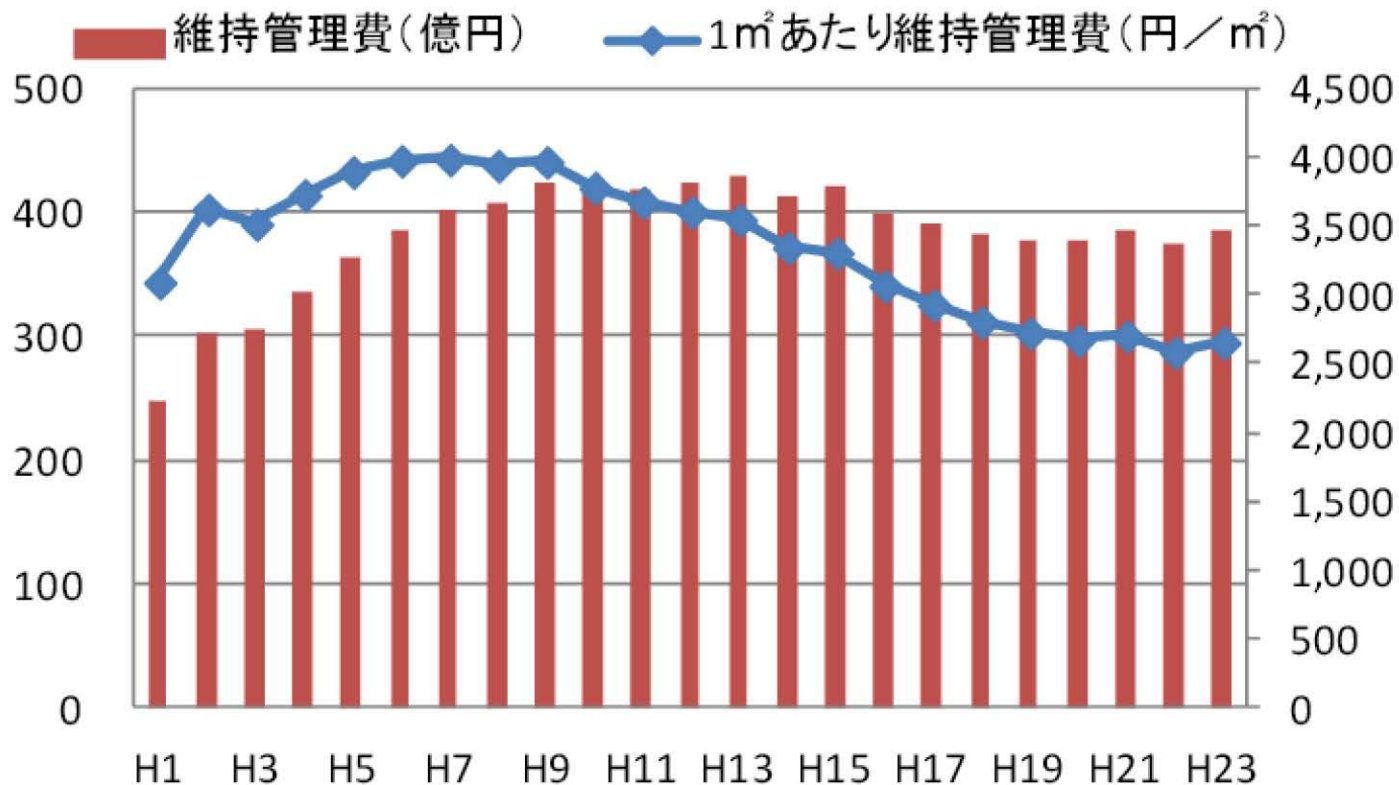
●都市公園の種類（国土交通省分類）



国土交通省：種別毎の都市公園等整備現況（H25.3.31現在）より

都市公園の年間維持管理費用は1㎡あたり約300円、全国で計約3,500億円、標準の住区基幹公園(街区公園・約0.25ha)で換算すると1か所あたりの年間の維持管理費用は75万円となります

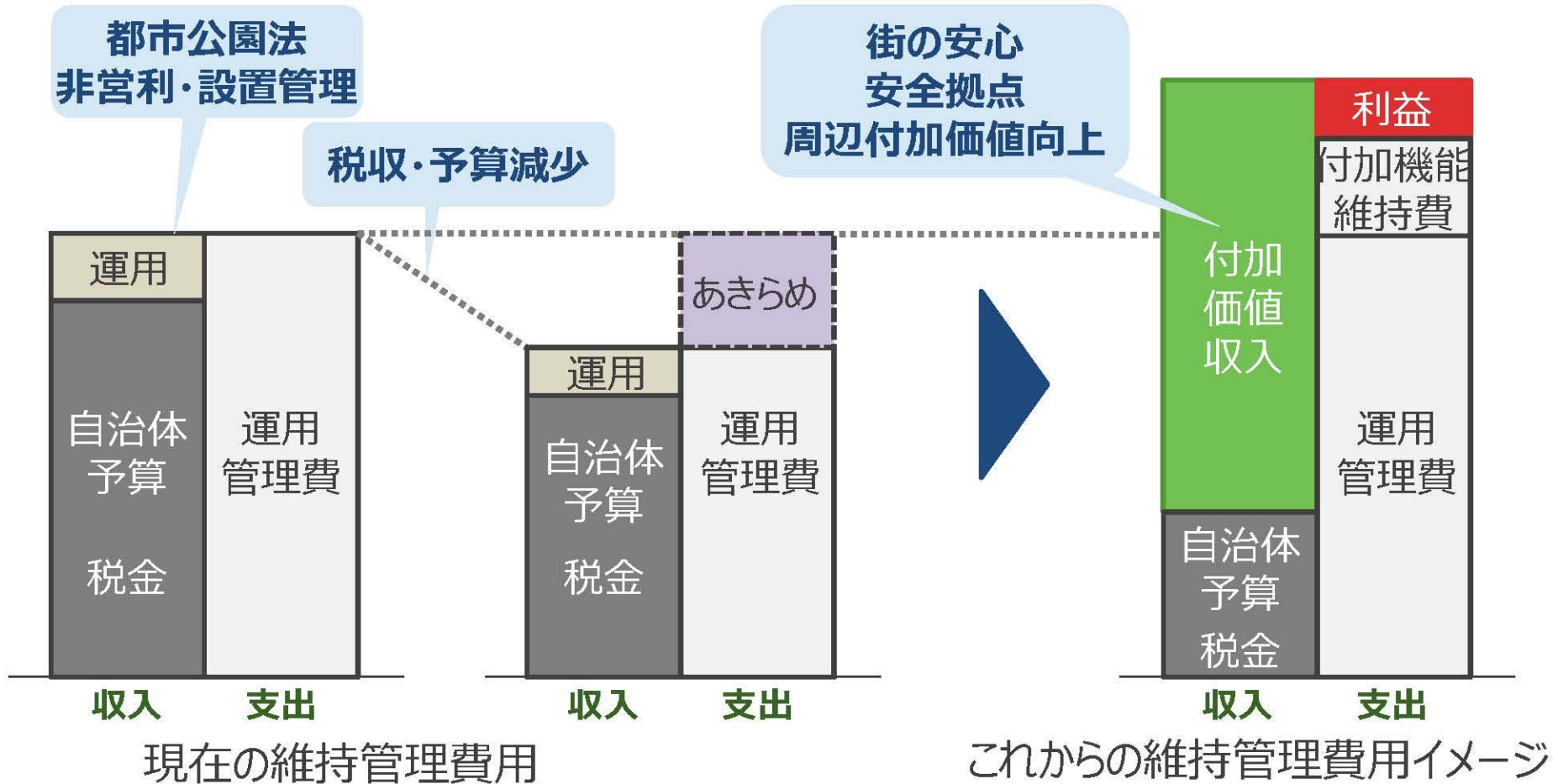
●都市公園の維持管理費用の変遷



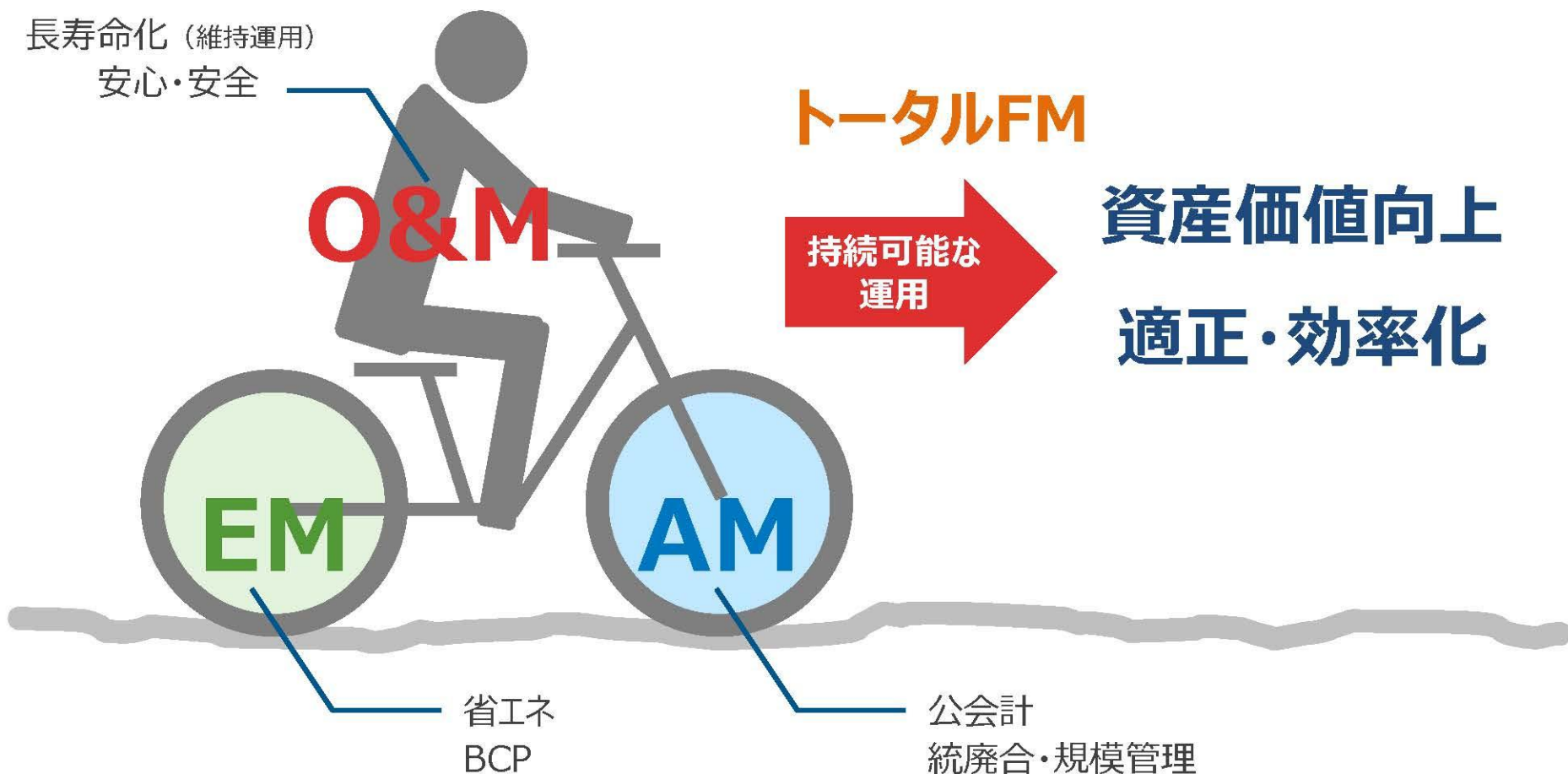
国土交通省 都市局公園緑地・景観課：公園施設の計画的な維持管理・更新に向けた取り組みについて  
<http://www.cla.or.jp/wp-content/uploads/2014/03/f2ba5fe0d79d14daf1525eda69902db3.pdf>



これからの公園施設には、『街の安心・安全拠点(レジリエンス)』と『地域と共生する』仕組みで自治体運営に貢献する



アセットマネジメント(AM)とエネルギーマネジメント(EM)を  
オペレーション&マネジメント(O&M)で支え、適正運用することで、  
安心・安全・低コストを実現し続ける





# 平常時

使いやすさ  
省エネ・省コスト

両立

+

# 災害時

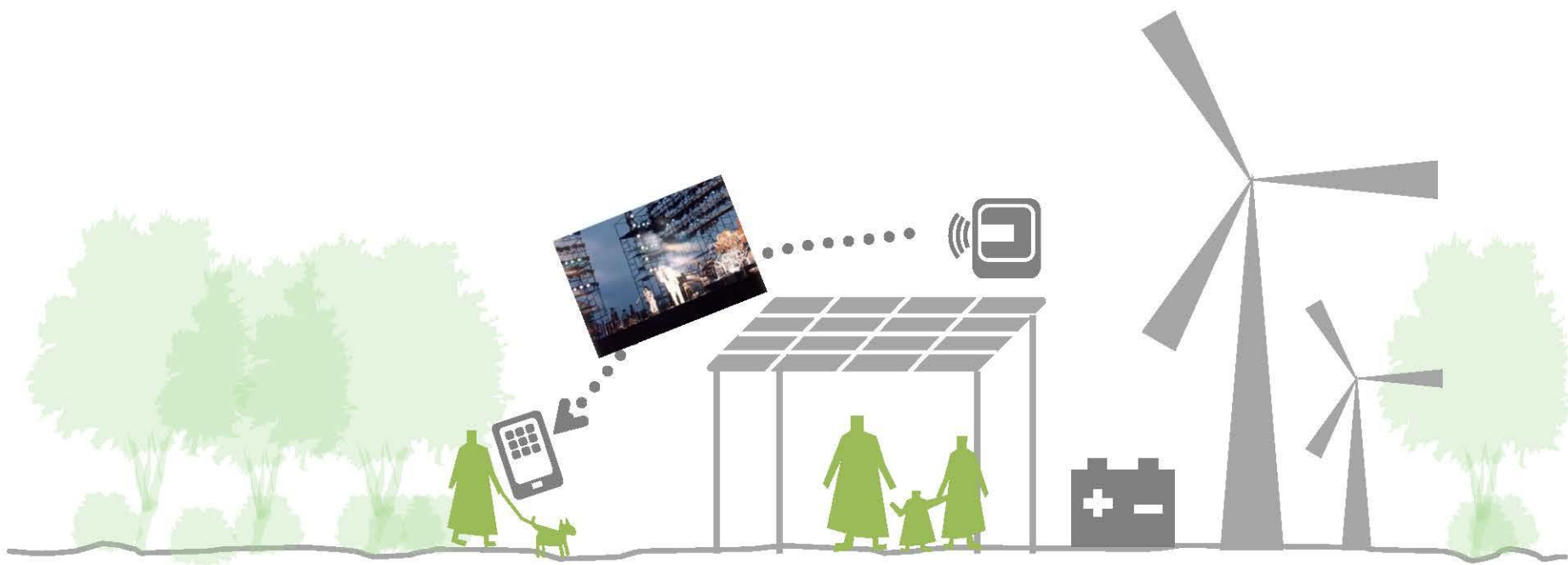
抵抗力  
回復力

99%

>

1%

災害時に近隣住民のライフラインを支える公園の「エネルギーコア」  
平常時にも最大限に活用し、「公共運営」に活かしていく



日常的に生み出されるエネルギーを  
公園運営の原資としていく地域貢献モデルの可能性

より生活に馴染むエネルギーパーク、より公園の維持に寄与する仕組みとして  
“ご近所の公園”も「エネルギーコア」を持つ時代へ

地域への  
エネルギー供給



災害時の  
防災拠点

身近な  
学びの場

安全・健全な  
施設整備  
を継続



「稼ぐ・頼れる公園」へ進化  
維持管理から次の“運営”フェーズへ進むマネジメント



**ご清聴ありがとうございました。**



 **NTTファシリティーズ**